

# 令和元年第4回能登町議会7月会議 会議日程表

7月9日（1日間）

日程	月 日	曜	開 議 時 刻	会 議 ・ 休 会 そ の 他	
第 1 日	7 月 9 日	火	午前11時00分	本会議	開 会 会 議 録 署 名 議 員 の 指 名 諸 般 の 報 告 議 案 上 程 提 案 理 由 の 説 明 質 疑 ・ 討 論 ・ 採 決 閉 会

## 開 会（午前11時00分）

### 議長（河田信彰）

一同起立。

おはようございます。

本会議が始まる前に、去る6月18日午後10時22分に新潟県で最大震度6強の地震が発生しました。また、6月末から7月初旬での梅雨前線による豪雨災害が九州南部を中心に発生しました。昨年と同様に日本列島が連続の災害に見舞われております。

まずもって、被災されました皆様にお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興を願うばかりであります。

また、今回の地震では能登沿岸に津波注意報が発令され、当町を含む5市町で1,200人以上の住民が自主避難したとされております。当町では幸いにも大きな災害に見舞われなかったことに対しまして、住民一同並びに議員各位、町当局も同様、はかり知れない安堵の気持ちでいっぱいであったろうと察しております。

このたびの地震で各市町のさまざまな対応の課題が残されましたが、いつ津波が来てもおかしくないことを再認識するきっかけになるように、改めて防災意識や防災対策の機運が高まるようになればと感じる次第です。

秋に行われる能登町総合防災訓練での実施に当たり、今回の教訓が生かされるよう切に希望して、本会議に入らせていただきます。

## 開 議

### 議長（河田信彰）

本日、7月9日は休会の日となっておりますが、議事の都合によりまして本会議を開かせていただきます。

ただいまから、令和元年第4回能登町議会7月会議を開会いたします。

ただいまの出席議員数は14人で定足数に達しておりますので、これから本日の会議を開きます。

なお、本7月会議の会議期間は、会議日程表のとおり本日1日としたいと思います。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。

あらかじめ本日の会議時間を延長しておきます。

## 会議録署名議員の指名

### 議長（河田信彰）

日程第1、「会議録署名議員の指名」を行います。

会議録署名議員は、会議規則第122条の規定によって、

12番 志幸 松栄 君

13番 宮田 勝三 君を

指名いたします。

### 諸般の報告

### 議長（河田信彰）

日程第2、「諸般の報告」を行います。

地方自治法第121条第1項の規定により、説明のため議場に出席を求めた者の職氏名は、お手元に配付のとおりです。

次に、本日の会議に町長より別冊配付のとおり議案2件が提出されておりますので、ご了承願います。

これで、諸般の報告を終わります。

### 議案上程

### 議案第1号～議案第4号

### 議長（河田信彰）

日程第3 議案第56号「請負契約の締結について」及び日程第4 議案第57号「請負契約の締結について」の2件を一括議題といたします。

### 提案理由の説明

### 議長（河田信彰）

町長から提案理由の説明を求めます。

町長 持木一茂君。

### 町長（持木一茂）

本日ここに、令和元年第4回能登町議会7月会議の開会に当たり、提案いたしております議案の提案理由をご説明する前に、一言ご挨拶を申し上げます。

まず、6月30日から7月4日にかけて、九州南部で記録的な大雨が発生いたしました。7月3日には、気象庁が緊急会見を開き、大雨特別警報を発表する

可能性があるとして、命を守る備えを呼びかけました。

姉妹都市の宮崎県小林市でも、この豪雨により家屋の破損や土砂崩れが発生するなど、多くの方が避難を余儀なくされました。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、早期の復旧をお祈り申し上げます。

また、去る6月18日午後10時22分、山形県沖を震源地として発生したマグニチュード6.7の地震に伴い、当町も震度3の揺れを観測し、同24分に能登地方に1メートルの津波注意報が発表されました。

当町では、沿岸地区を中心に高台への避難を呼びかけるとともに、18カ所の避難所を開設したところ、500人を超える町民の皆さんが素早く避難をされました。幸いにも大きな津波は来ませんでした。やはり日ごろから津波の際の避難場所や避難ルートを確認したりするなど、改めて避難訓練の重要性を再認識いたしました。町民の皆様には、総合防災訓練等さまざまな機会を通じて避難訓練を行うなど、有事の際の備えについて常日ごろから意識していただきたいと思っております。

また、6月15日、宇出津新港において、日ごろの訓練により培った消防操法技術を競い合う第15回能登町消防団訓練大会を開催いたしました。全16分団員の皆様におかれましては、本業が多忙な中にもかかわらず、寸暇を割いて訓練を重ね技術の習得に励んでいる熱意と努力に心から敬意と感謝の意を申し上げます。

また、日ごろの練習成果をいかに発揮し、本大会のポンプ車操法と小隊訓練、そして総合優勝されました三波分団の皆さんに心からお祝いを申し上げます。三波分団には、来る7月27日に金沢市で開催される石川県消防操法大会でのご奮闘を祈念するとともに、能登町代表として今後とも大いに活躍されることをご期待申し上げます。

それでは、本日提案いたしました議案2件につきまして、その大要をご説明いたします。

議案第56号「請負契約の締結について」は、令和元年度社会資本整備総合交付金小木地区都市再生整備計画事業小木地区地域交流センター建設工事（建築）におきまして、去る6月25日、制限つき一般競争入札（事後審査型）を行いましたところ、2億5,982万円で輪島市の宮地・西中特定建設工事共同企業体が落札いたしましたので、地方自治法第96条第1項第5号の規定により議会の議決を求めるものであります。

次に、議案第57号「請負契約の締結について」は、令和元年度社会資本整備総合交付金事業梅ノ木団地5号棟建設工事（建築）におきまして、去る6月25日、制限つき一般競争入札（事後審査型）を行いましたところ、5,115万円で能登町字松波の株式会社西中建設が落札いたしましたので、地方自治

法第96条第1項第5号の規定により議会の議決を求めるものであります。

以上、本7月会議に提出いたしました議案につき、その大要をご説明申し上げましたが、議員各位におかれましては、慎重なるご審議をいただきまして適切なるご決議を賜りますようお願い申し上げます、提案理由の説明を終わらせていただきます。

どうかよろしくようお願い申し上げます。

#### 議長（河田信彰）

以上で提案理由の説明が終わりました。

### 質 疑

#### 議長（河田信彰）

ただいま議題となりました議案第56号及び議案第57号の2件の審議方法についてお諮りします。

議案第56号、議案第57号の2件の審議方法は、全体審議といたしたいと思えます。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

#### 議長（河田信彰）

異議なしと認めます。

したがって、議案第56号及び議案第57号の2件は、全体審議とすることに決定しました。

これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

14番 鍛冶谷眞一君。

#### 14番（鍛冶谷眞一）

先ほど全員協議会でもお話ししておったんですが、議案第56号、57号、両議案とも工事案件の契約案件でございます。これに乗っかっている消費税がなぜか大変早くから10%であるわけなんです、これは果たして是か非か。これは専ら収納を仕事とする税務課の仕事ではありません。これに関しての町幹部、執行部の取り組み方がこれでいいのかどうかということであろうと思えます。

私は、これについて町長もしくは皆さんの明確な答えがない限り、この議案

に対してイエスかノーかを答えることができません。この10%を今からすることに対してどのようにお考えなのか、お答えください。

#### 議長（河田信彰）

企画財政課長 蔭田大介君。

#### 企画財政課長（蔭田大介）

鍛冶谷議員のご質問にお答えいたします。

請負契約の締結で、消費税のことのご質問がございました。

契約年月日が平成31年4月1日以降の契約につきましては、消費税の税率引き上げが10月1日を予定されております。それ以降に完成するものは10%という決まりになっておりますので、今回の消費税の10%ということにさせていただきます。

10月以前に完成したものにございましては8%、そういうルールもございしますので、よろしく願いいたします。

#### 議長（河田信彰）

14番 鍛冶谷眞一君。

#### 14番（鍛冶谷眞一）

もともと消費税というのは預かり金勘定でして、業者が受け取るものではありません。預かるものです。ここに2%の差が8%と10%との差がある。2%と想定すれば472万4,000円になります。この金額を税金として納めることになるわけです。

さて、世間では恐らくこの10月に向けて、税金が上がる前に買いましょうという動きが必ず起きます。私は、7月にこの会議を開いたときに、もしかしたら早くに契約したら8%だからなのかなというふうに実は思っておりました。きょう確認したわけではないんですが、見て、両方とも10%であるということに関しては大変驚きました。

さて次に、工事の請負には契約の中に前払い金、中間金というものがございます。これの扱いは最終的に今ほどの企画財政課長のお話でしたら、完工時でトータルしたものでオーケーということになるのでしょうか、この考え方はこれでいいのでしょうか。契約書の中にあつた場合に、10月以前に支払う予定のものは現契約書の中にありますか。

#### 議長（河田信彰）

企画財政課長 蔭田大介君。

**企画財政課長（蔭田大介）**

お答えいたします。

まず今回の議案の小木地区の地域交流センター建設工事の建築であります。そこには仮契約の中身であります。前払い金額で5,000万円、それと部分払い回数は3回以内というような仮契約の内容となっております。

次に、梅ノ木団地5号棟の建築工事の件であります。請負代金の支払いの前払い金額は2,040万円、それと部分払いの回数は2回以内というような仮契約の内容となっておりますので、よろしく願いいたします。

**議長（河田信彰）**

14番 鍛冶谷眞一君。

**14番（鍛冶谷眞一）**

3回目になりますから、これ以上、不毛の言い合いはやめましょう。

前払い金5,000万は何を意味するのか。私が業者であったら資材を買いにいきます。労務工賃等は工事が終わってからで十分です。それまで発生しませんから。資材の購入は10%でしません。8%です。そういうことについて、しっかり考え方を持って臨まないと、これからまだ10月まで2カ月ちょっとあります。しっかり取り組んでほしいということを要望して、質問を終わります。

**議長（河田信彰）**

3番 馬場等君。

**3番（馬場等）**

どうもありがとうございます。

財源というのは、能登町もそんなに財源が豊富なところじゃないものですから、いろんなこういう交流センターとか施設を建てると思うんですけども、そのときに、できれば財源がどういうふうなものを使うのか。またそういうのをどこかに書いていただければいいのかなと思います。

そういうことで、よろしく願いします。

以上です。

**議長（河田信彰）**

ほかにありませんか。

4番 田端雄市君。

#### 4番（田端雄市）

地域交流センターについて、お話を伺いたいと思います。

今回の議案につきましては、きょうにおいては、この議案に賛成か反対かということなのでしょうけれども、少しこの施設について、将来的にどうなっていくのかということも少し考えた形の質問をさせていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

#### 議長（河田信彰）

将来的な話なら、どうぞ。

#### 4番（田端雄市）

最近の建設ラッシュで、町の建物が非常に建っているということを非常に危惧される町民の方がたくさんおいでるので、そこら辺の話の心配事というのは、やはりつくった施設に対して、町民がどうなっていくのかというイメージがなかなか持ちにくい、また持つ機会がないというところから、そういう不安が来ているんじゃないかなと思うんです。

このつくった施設がしっかり町民のために役に立ち、そして住民のコミュニティなりに貢献していくような、そういう施設になれば、そういう不満が出てこないと思うんですけども、なかなかそのイメージが持ちにくい、また持てるような機会がないのかもわかりませんが、そういったところから非常に建設ラッシュで建物ばかり建てているという批判がよく聞こえますので、私は、この地域交流センターについて、つくるに当たりまして、完成後どのようにしてそれを100%活用できるような運営の仕方ができるのかということに絡んで、その地域を担っていく人づくりの部分をしっかり考えていただきたい。このように考えています。

どういう仕組みになるか。一義的には、その地域で、集会所もそうですけれども、地域で担っていかななくてはいけないというのは当然なので、それをサポートし、またアドバイスできるような町の執行部の体制も考えながらこういう建物をつくっていかないと、なかなかイメージがつかれない。もちろん今現在つくろうということにおいては、地域の人々の要請もあり要望もあり、また、今現在はこのようにしていきただということがあると思うんですけども、それを担い続けていく、継続性を持たせるような人づくり。担うような人をつくっていく。そこら辺も少し町として考えていただきたい。



このように考えておりますけれども、そういう考え方はお持ちでしょうか。ちょっと答弁をお願いしたいと思います。

#### 議長（河田信彰）

建設課長 兄後修一君。

#### 建設課長（兄後修一）

それでは、田端議員のご質問にお答えしたいと思います。

現在建設する地域交流センターにつきましては、地区研修センターという形で、現在、とも旗をつくる作業に利用されていたり、もともと学校の施設であって運動が少しできるスペースもあるということで、併設されます小木の支所、それから公民館と連携しながら相談をして建設に向かって来ているところです。

小木支所の図書館、それから公民館主事、課長さんと相談をしながら建設等を進めてきておりますので、今後も併設する施設と、それから地域の方々が集える交流センターになるような運営の仕方も検討しながら進みたいと思いますので、よろしくをお願いしたいと思います。

以上です。

#### 議長（河田信彰）

4番 田端雄市君。

#### 4番（田端雄市）

今ほどお話があったとおり、とも旗祭りとか、現在において必要性があつて、その地域の要望がしっかりと固まっていると思うんです。ただ、これからいつも言われるとおり人口減少、高齢化になっていく中で、どのようにして変容していくかということとはわからない。そういう時代にあつても、なおかつその地域の活性化が図れるような、そういう仕組み、また担う人づくりを町としてもそういう形のものを知恵を出してほしい、知恵を与えてほしい。

そんな思いがしますので、具体的な形ではどういう形になるかわかりませんが、ただ、どこも同じものをつくって、それで終わりじゃなくて、そこからどうすすめていくのかということを常に問題意識を持たせるというのは変ですけれども、そういう形で意識していただけるような、そういう地域づくりをしてもらえるような、そういうアドバイスを続けていただきたい。

このように思いまして、私の質問を終わります。

#### 議長（河田信彰）

ほかにありますか。

(「なし」の声あり)

**議長 (河田信彰)**

質疑なしと認めます。  
これで質疑を終わります。

## 討 論

**議長 (河田信彰)**

これから討論を行います。  
討論はありますか。

(「なし」の声あり)

**議長 (河田信彰)**

討論なしと認めます。  
これで討論を終わります。

## 採 決

**議長 (河田信彰)**

これから採決を行います。  
この採決は、起立によって行います。  
お諮りします。

議案第56号「請負契約の締結について」は、原案のとおり決定することに賛成する諸君の起立を求めます。

(賛成者起立)

**議長 (河田信彰)**

ありがとうございます。起立多数です。

したがって、議案第56号は、原案のとおり可決されました。

次に、議案第57号「請負契約の締結の変更について」は、原案のとおり決定することに賛成する諸君の起立を求めます。

(賛成者起立)

**議長（河田信彰）**

ありがとうございます。起立多数であります。

したがって、議案第57号は、原案のとおり可決されました。

**議員派遣の報告**

**議長（河田信彰）**

次に、日程第5 議員派遣の報告についてを議題とします。

去る6月29日から7月4日の日程でイギリスへ議員派遣しました13番宮田勝三君から、申し合わせ事項第46の規定により調査報告書が提出されております。

これから本件に対する調査の報告を求めます。

あらかじめ申し上げておきますが、この報告については質疑、討論、採決は行いませんので、ご了承願います。

それでは、13番 宮田勝三君の発言を許します。

13番 宮田勝三君。

**13番（宮田勝三）**

それでは、派遣についての調査の報告ということで、私のほうから、皆様のご期待に沿えるような報告になりますかどうか疑心暗鬼なところもありますけれども、報告をさせていただきたい、そのように思っております。

皆様ご存じのとおり、決定して6月29日夕方にのと里山空港第2便の5時発ぐらいですか、出発して、羽田に到着したのは6時。それでは羽田国際空港へ移動しました。フライトが翌日になりますけれども夜中の2時。ざっと8時間近くをロビーの椅子で手荷物を枕にして寝たのが大変きつうございました。同行した皆さんもそうであったかな、そんなふうに思っております。

羽田からイギリス、ロンドン、ヒースロー空港までおよそ12時間を要して、到着しましたのが現地の朝6時過ぎであったかな、そんなふうに思っております。

空港にはお2方のお出迎えをいただきました。その方をまず紹介したい、そのように思っておりますが、大槻葉子さん、この方というのは大変長い肩書なんです。国際栽培品種登録機関アドバイザー、そういった方でありまして、もう一人おいでの方はマークさんという方でありまして、英国を代表する植物専

門家の方でございます。

早速バスに移動しまして、キリシマの移設ということで、一つの候補地でもありますウィズリーガーデン、そちらのほうへ視察に入りました。そこでは皆さんもご存じのようなシャクナゲ、ツツジ等々の群生が大変有名なところでありました。3カ所行きましたけれども、冒頭にお話ししますが、どこもきちっと整備されたすばらしいガーデンだったと思っております。

その後、当日、もう1カ所、候補地を訪れたところがクイーン——クイーンといえ、皆さんおわかりだと思っておりますが、クイーンのお家でウィンザー城のほど近くにありますロイヤルファミリーの領地の中にありますサヴィルガーデンというガーデンを視察させていただきました。さすがにロイヤルファミリー御用達のガーデンでありますので、細部にわたって、大変私のほうから言うとか何か私も専門家のように思われるので、そうじゃなくして私の感想でございますので、大変細かく設計されて、自然に触れながら植物を鑑賞できるというような、そんなガーデンの神髄というものが味わえるような箇所でありました。

そしてまた、寄贈先候補地2カ所の視察を当日終えた夕食の話もさせていただきましたけれども、県より派遣されております当町真脇出身の方でありますお方と、当町柳田のほうの出身の方で、この方は出版社でご活躍されている方で、お2方を交えて、最初に申し上げました大槻さんという方とマークさんという方を交えて、合計9人で食事をさせていただきましたが、出発から緊張しておりますして、その緊張が能登町出身の方を交えることによって少し自分も緊張感がほぐれたかなと、そんな思いをさせていただきました。

そして翌日には、特に有力だと思われそうですエクスペリーガーデンのほうへ視察に入りました。そこでは皆さん、昨年当町にお越しいただきましたシャーロットさんをご存じだと思っておりますけれども、正式にはシャーロット・ド・ロスチャイルドさん、そしてまた弟さんのライオネルさん、そしてまたエクスペリーガーデンの庭師といえます主任のトムさんという方、3名の方がバスが到着するのがわかっていたように玄関に待っていただいで、驚いたわけですが、その後、その方のご案内のもと、まことに広大なガーデンを散歩しながら、散策しながら、植栽に適すると思われるような3カ所を拝見させていただきました。多分、新聞紙上でも載ったのかなと。あそこも1候補だったと思っておりますが、大変すばらしい候補地だなという思いで拝見させていただきました。

その晩、ガーデンのすぐそばにあるロイヤル家代々のお家だと思っておりますけれども、そこにおられた、こちらへ来られた、話はくどくなりますけれども、ロスチャイルドさんは双子で、弟さんのライオネルさんがそのお家を引き継いで生活されているようで、そちらに夕食をご馳走になるということでお招きを

いただきまして、緊張しながら新調しましたスーツを着ながら、そしてまた行くときに5人で相談しましてつくったネクタイを、キリシマの花をかたどったものをして、緊張の面持ちで入りました。何とか、私もこんな性格ですから緊張をほぐしたいという思いの中で、そしてまたシャーロットさんが双子ということを知りましたので、私も実は双子の子供がいるんですという話をさせていただけましたら、ぜひその写真を見せてくれということで、言ったことを反省しながら見ていただきました。その後、シャーロットさんが吐いた言葉は、ここでは控えさせていただきたいな、そんなふうに思っております。

そしてまた、楽しくこれから先のキリシマのことや、さまざまな話をさせていただきながら会食を終えた時点で、これまた私の突飛なことをしまして、ライオネルさん、そこにお住まいの方、当日つけて2時間余りかけたネクタイをもらっていただけないかなということをお槻葉子さんを通してお話ししましたら、一応、心の中はどうか、喜んでいただいたような感じで、ぜひ次の植栽のときにはこれをかけていただくようなお言葉をいただいて、本当にありがたかったな、そんなふうに思ってその場を当日はお呼ばれしたことをご挨拶しながらお別れをさせていただきました。

そして3日目ですけれども、訪英のイギリスに滞在する3日目なんですけれども、エクスペリーガーデン内の敷地内のどこか一角にあると思うんですけれども、昨年ここへ来られたロスチャイルドさんのお宅にお招きをいただきまして、そこにもいろんなこれからのキリシマの話やら、お互いに気持ちを腹を割ってお話をさせていただくことができましたし、そしてまた、それがお昼時間だったものですから、そちらでお昼食をいただきながら楽しい、そしてまたすばらしい方々のおもてなしというものをいただいて、これが私どもこれから先、おもてなしというのは一言で簡単ですけれども、大変私どもから見ればお偉い方、お忙しい方が2日間も時間を費やして、ご案内、お食事の招待、これから先々のキリシマのお話等々をさせていただいて、本当に心からおもてなしのすばらしさに感動して帰るようになったんですが。

そして、図らずも議員として見てきた様子や形やそういったものを皆さんに報告して、いかがかなと。そういう思いでございましたので。

そしてまた、到着した当日、お槻葉子さんという方が私のそばにおられたものから、少しばかり自分の思いをその場で話したところ、これは言っても大丈夫かなと。それはどんなことかといいますと、イギリスの方は、皆さんがそうじゃないんでしょうけれども大変日本庭園に興味があつて、その中でも雪吊りというものが大変好感が持てるというか、きれいだとか、いろいろな思いをされているような話を聞いておりましたので、お許しを得まして、お槻さんが通訳していただくので、ぜひ私、昨晚見た夢——夢なんです。それをシャー

ロットさんやライオネルさんにお話ししてもよろしいですかということをお断りしまして、その夢をお話しさせていただきました。

その夢というのは、あのすばらしいサヴィルガーデンの一角に日本庭園を設けていただけたらな。でき上がったなという夢と、そしてまた、きれいな雪吊りがそこに施されているような夢と、そして、私の心の中にはそれ以外の夢もあったんです。それを先に言っちゃうと困るので日本庭園の話をしたんですが、できれば私どもの町にも植物公園という公園が、この広大なガーデンから見ると小さいですけれどもあります。そこの一角にシャーロットさん、もしくはロスチャイルド——ロスチャイルドという名前をつけちゃうと大変なことになるので、これも大槻さんが密かに話をしていただいて、そういうことができればねなんていうお話をさせていただきましたので、よしという思いの中でそういった名誉を負ったどちらかの名前が、姓と名があるんですけども、ついたガーデンができればいいなという、でき上がったなという、そんなでき上がった夢を見ました。

今回の訪英を機に、キリシマがこちらのほうに寄贈するに当たってのご縁ということを継続的にしていただくためにも、ぜひともそういった私の今話した夢が一部でもかなえばなというお話をさせていただいて、その場は別れたんですが。

町長と頬ずりをして、シャーロットさんがちゃんとお別れをした。あちらのほうでは頬ずり2回すると非常に友好が深まったという意味らしいんですけども、その場でご挨拶をして別れて、その晩、初めて日本食に少し近いものにたどり着いた。そこに当日迎えにこられた大槻葉子さんとマークさんがおいでと一緒に食事をしたんですが、大槻さんという方は、シャーロットさん、マークさんと大変懇親の仲であって、植物関係もお互いに詳しいということで、私、本当に昨日話したことを大槻葉子さんが、私は2年間頑張りますという私の夢ですけども、話したことを真剣に捉えていただいて、2年間頑張りますと。道はどうなるかわかりませんが、その力強いお言葉をいただきながら帰ってまいりました。

話は行ったり来たりで、皆さんにご報告になったかどうかわかりませんが、このたびの訪英とキリシマツツジがイギリスへ寄贈されるということを変更して振り返ってみますと、ちょっと歴史を拾ってみたんですが、昭和49年に花の会というものが柳田村に設立されたようでございます。そして、そのうちに柳田盆友会という名称変更がされて、今ある平成21年にNPO法人のとキリシマの郷、その設立から今日に至る半世紀に近い道のりの中に、さまざまな調査研究、そしてまた多くの人たちの人的交流を大切にされて今日の日があったのかな。

そんなことを思いますと、改めてNPO法人の方々に敬意を表したいな。そしてまた、私ども議会としても精いっぱい支援をしていくべきであろう。そんなふうに思い、ご報告にさせていただきたいと思いますが、ここに同行した5人の方におわびをしたいと思います。キリシマの会の方、執行部の方ですが、私も海外というものは初めてでございましたので、何から何までお世話になったのかな、ご迷惑をかけたのかなということをおわびを申し上げたいということと、改めて議員各位にこのたびの派遣について、私のような浅学非才な者をご推薦いただいたことを改めて御礼申し上げて、ほんのささやかな、つたないご報告でありますけれども、ご報告とさせていただきます。

ありがとうございました。(拍手)

### 議長（河田信彰）

以上で、13番 宮田勝三君からの報告が終わりました。

以上で、本7月会議に付議されました議件は全部終了しました。

## 閉会の挨拶

### 議長（河田信彰）

ここで、町長から発言を求められておりますので、これを許します。

町長 持木一茂君。

### 町長（持木一茂）

それでは、令和元年第4回能登町議会7月会議を閉会されるに当たり、一言ご挨拶申し上げます。

議員の皆様には、今回提出いたしました議案2件に対し、慎重なるご審議を賜り、いずれも原案どおり可決をいただきましたことを厚くお礼申し上げます。本工事につきましては、現場の安全確保について十分に注意して進めていきたいと考えております。

さて、先週、石川県無形民俗文化財に指定されております「宇出津あばれ祭り」が行われました。この祭礼を皮切りに能登の各地で夏祭りが始まり、これから秋口にかけて行われるたくさんの祭りで能登全体がいつにも増して元気いっぱいになる季節がやってきたのだと心が躍り、身の引き締まる思いがいたします。

また、現在「能登ふるさと博」の一環として、能登半島を舞台に多彩なイベントが行われております。当町でも8月17日に柳田植物公園において「ござれ祭り」が予定されるなど、能登の各地でたくさんの催しやイベントが予定さ

れております。ぜひ家族や友人、ご近所の方などを誘って足を運び、楽しんでいただきたいと思っております。

そして、令和に改元して初めて行われる国政選挙となる第25回参議院議員通常選挙が7月4日に公示され、7月21日に投開票という日程で実施されております。町民の皆さんも、棄権することなく投票所に足を運んでくださるようお願いいたします。

議員各位におかれましては、まだ梅雨明けがしておりませんので、ご健康には留意くださいますようお願いいたしまして、閉会のご挨拶とさせていただきます。

どうもありがとうございました。

## 散 会

### 議長（河田信彰）

ここで、確認のため申し上げます。

さきの定例会議の休会決議で、あす7月10日から9月定例会議の定例日の前日であります9月5日までの間は休会とすることに決定しておりますことをご承知願って、本日は、これをもちまして散会いたします。

皆様、お疲れさまでした。

散 会 (午前11時50分)



上記、会議の経過を記載し相違ないことを証するため、個々に署名する。

令和元年7月9日

能登町議会議長 河 田 信 彰

会議録署名議員 志 幸 松 栄

会議録署名議員 宮 田 勝 三